

『明日から学校・学級が変わる！ ユニバーサルデザインの3つの柱と具体的実践 ～授業、教室環境、人的環境のUD～』

講師：星槎大学大学院教育実践研究科 准教授 **阿 部 利 彦 氏**

学校内、学級内には多様な児童生徒が在籍していることから、全ての子ども達にとって分かりやすい、学びやすい環境を用意することが今日の教育現場には求められています。多様な教育的支援を必要とする子ども達一人一人へのサポート方法はもちろんですが、学級全体にも目を向けた、「ユニバーサルデザイン」の学習環境や授業とはどういうものなのか、理解を深めましょう。

●日時

平成 31 年

1月15日(火)

●会場

八雲町総合保健福祉施設

シルバープラザ

ふれあいホール

〒049-3117 北海道二海郡八雲町栄町 13-1 TEL: 0137-64-2111

●日程

9:30		10:00				12:00				14:15			
9:50						13:00				14:20			
受付	開 会 式	基調講演 『明日から学校・学級が変わる！ ユニバーサルデザインの3つの柱と具体的実践』				昼 食	休 憩	講義 『ICTを活用した実践』				閉 会 式	

○申し込み方法

別紙申込書に必要事項をご記入の上、
メールまたはFAXにてお申し込みください

○参 加 費:無料

阿 部 利 彦 氏

- ・星槎大学大学院教育実践研究科 准教授
- ・星槎大学附属発達支援臨床センター長
- ・日本授業 UD 学会理事

・日本授業 UD 学会湘南支部顧問
・埼玉県特別支援教育推進委員会委員長
・港区特別支援教育アドバイザー／目黒区教育支援推進委員会委員
・狛江市市民福祉推進委員会委員・障がい小委員会委員
・著書:「通常学級のユニバーサルデザインスタートダッシュ」(東洋館出版)編著
「決定版! 授業のユニバーサルデザインと合理的配慮」(金子書房)編 他多数



講義 『ICT を活用した実践』

講師：北海道八雲養護学校 教諭 森 屋 伸

北海道八雲養護学校は道立学校唯一の病弱単独校です。これまで、病院に入院している児童生徒への指導実践や、筋神経疾患の児童生徒や重度重複障害の児童生徒への指導実践を行う中で、とくに肢体補助支援機器としてあるいは遠隔地学習支援方法としてのICT機器を活用してきました。これまで本校で積み重ねてきたICT機器の活用実践を説明・紹介させていただきます。

【申し込み・お問い合わせ先】

北海道八雲養護学校

教 頭 宮 岸 尚 平

教 諭 橋 本 尚 幸

TEL 0137-62-3670 / FAX 0137-62-3427 / E-mail yakumoyougo-z0@hokkaido-c.ed.jp